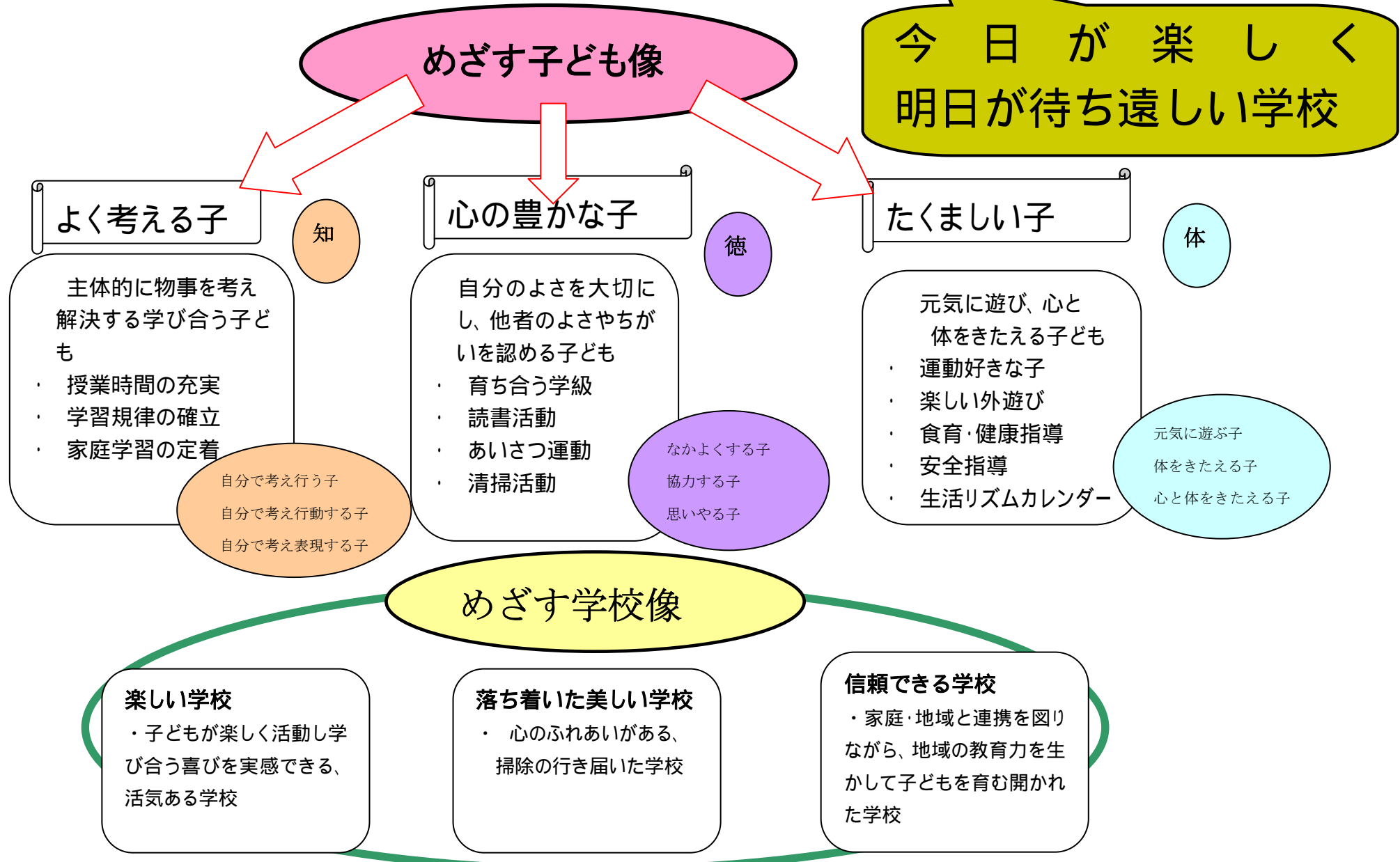


● 学校教育目標 未来にたくましく生きる児童の育成

今日が楽しく
明日が待ち遠しい学校



● 学校教育活動方針

確かな学力の定着と向上

学び合う授業の実現（学習過程の工夫、生徒指導の機能を生かした授業、協同学習）、学習規律の見直し（返事、聞く、話す、発表の仕方など）、家庭学習の定着、特別支援教育の充実、帰国・入国児童教育の充実

豊かに伸びる心の育成

安心して育ち合う学級づくり（いじめの根絶、人権意識の定着、なかまの日）、あいさつ、ルールの遵守（時間、服装、生活のきまり）、心に響く道徳授業、読書・お話会・読み聞かせ、郷土資料室の活用、異年齢交流活動の推進、清掃活動の徹底、体験活動の充実

たくましい体づくり

運動好きな子の育成、食育指導の充実、季節に応じた健康指導（うがい・手洗いの習慣化）、基本的生活習慣の確立、地域・PTAと進める安全対応

信頼される開かれた学校づくり

- 特色ある学校づくり（三世代ふれあい活動の充実、自然環境・公共施設を活用した教育、異校種との交流、地域人材の活用（人材ボランティアの充実・図書ボランティア、郷土資料室ボランティア、家庭科実技指導ボランティア、学生ボランティア、生活科、総合的な学習の時間への協力、クラブ活動、国際理解学習など）
- 参観日・「学校へ行こう」週間の充実（授業公開、授業内容の工夫、保護者ボランティアの参加）
- 学校からの情報発信の充実（ホームページ、学年・学級だより）
- 安全指導の充実（集団下校、登校指導、下校指導、学校安全ボランティア、子ども安全の日、地域・PTAと進める不審者対策）
- 教育の情報化に対応する学校（ICT機器の活用、自由にICT機器が使える環境づくり）
- 学校評価システムの確立（PDCAサイクルを用いた自己評価、アンケートの実施、学校関係者評価の導入、学校協力者会議の充実）